平成24年３月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年１月30日

上場会社名	旭精機工業株式会社		上場取引所　名
コード番号	6111		ＵＲＬ　http://www.asahiseiki-mfg.co.jp/
代表者	（役職名）取締役社長	（氏名）山口　央	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役	（氏名）神戸　昌之	ＴＥＬ　0561-52-5300
四半期報告書提出予定日	平成24年２月14日		配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年3月期第3四半期の業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,951	△4.7	77	△82.2	122	△69.0	8	△95.3
23年3月期第3四半期	8,349	15.8	435	292.3	396	178.4	182	602.3

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	0.30	－
23年3月期第3四半期	6.35	－

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,898	11,184	70.3
23年3月期	16,802	11,457	68.1

（参考）自己資本　24年3月期第3四半期　11,184百万円　23年3月期　11,457百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	－	－	－	5.50	5.50
24年3月期	－	－	－		
24年3月期（予想）				5.50	5.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年3月期の業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	△2.9	40	△92.0	90	△79.5	△35	－	△1.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

４．その他

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．２「２．サマリー情報（その他）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	30,887,396株	23年3月期	30,887,396株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,426,386株	23年3月期	2,423,667株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	28,462,175株	23年3月期3Q	28,651,887株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は国内外の経済情勢並びに予期できない資源高騰等の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
３．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みから緩やかに持ち直してきたものの、電力供給の制約、急激な円高の進行、海外経済の減速等の影響を受け、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社におきましては、積極的な営業活動、コスト削減、生産性の向上等を推し進めるとともに、新製品の投入を図ってまいりましたが、売上高は79億５千１百万円と前年同期比4.7%の減少となり、営業利益は７千７百万円と前年同期比82.2%の減少、経常利益は１億２千２百万円と前年同期比69.0%の減少、四半期純利益は、法人税法等の改正に伴う繰延税金資産の取り崩しにより、法人税等が４千８百万円増加したことなどから、８百万円と前年同期比95.3%の減少となりました。

セグメントの業績につきましては、精密加工事業部における売上高は54億６千４百万円と前年同期比1.7%の減少となり、機械事業部における売上高は24億８千６百万円と前年同期比10.7%の減少となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第３四半期末の総資産は、前期末より９億３百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が６億６千１百万円及び売上債権が２億６千１百万円減少したことによるものです。負債につきましては、６億３千万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が３億円及び仕入債務が１億７千１百万円減少したことによるものです。純資産につきましては２億７千３百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が１億４千８百万円及びその他有価証券評価差額金が１億２千５百万円減少したことによるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年10月28日付の平成24年３月期第２四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）で発表いたしました予想値を修正しております。業績予想に関する事項につきましては、本日平成24年１月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,001,136	4,339,496
受取手形及び売掛金	3,003,570	2,742,230
製品	187,330	307,344
仕掛品	1,399,102	1,645,205
原材料及び貯蔵品	659,412	648,624
その他	143,208	129,810
貸倒引当金	△15,700	△14,300
流動資産合計	10,378,060	9,798,410
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,729,615	1,694,951
機械及び装置（純額）	1,870,198	1,714,563
その他（純額）	776,043	812,830
有形固定資産合計	4,375,857	4,222,345
無形固定資産	88,996	74,655
投資その他の資産		
投資有価証券	1,327,536	1,126,033
その他	636,338	680,234
貸倒引当金	△4,699	△3,525
投資その他の資産合計	1,959,175	1,802,741
固定資産合計	6,424,029	6,099,743
資産合計	16,802,090	15,898,154

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,002,481	1,830,781
短期借入金	1,200,000	900,000
未払法人税等	143,935	－
賞与引当金	196,426	56,499
その他	557,622	553,703
流動負債合計	4,100,466	3,340,984
固定負債		
退職給付引当金	1,095,711	1,171,460
役員退職慰労引当金	139,662	174,991
その他	8,561	26,697
固定負債合計	1,243,935	1,373,149
負債合計	5,344,401	4,714,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金	3,468,202	3,468,202
利益剰余金	3,817,954	3,669,953
自己株式	△339,311	△339,721
株主資本合計	11,122,262	10,973,851
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	335,425	210,169
評価・換算差額等合計	335,425	210,169
純資産合計	11,457,688	11,184,020
負債純資産合計	16,802,090	15,898,154

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	8,349,306	7,951,264
売上原価	6,966,895	6,865,525
売上総利益	1,382,411	1,085,739
販売費及び一般管理費	946,998	1,008,357
営業利益	435,412	77,381
営業外収益		
受取利息	648	247
受取配当金	16,626	21,810
固定資産賃貸料	35,644	32,515
その他	8,043	16,140
営業外収益合計	60,962	70,714
営業外費用		
支払利息	7,662	5,633
固定資産賃貸費用	21,566	18,973
たな卸資産廃棄損	69,203	－
その他	1,585	683
営業外費用合計	100,018	25,290
経常利益	396,356	122,805
特別利益		
投資有価証券売却益	－	1,907
貸倒引当金戻入額	3,374	－
特別利益合計	3,374	1,907
特別損失		
固定資産売却損	15,122	742
固定資産除却損	13,490	9,315
投資有価証券評価損	34,271	2,340
特別損失合計	62,883	12,398
税引前四半期純利益	336,847	112,314
法人税等	154,790	103,764
四半期純利益	182,057	8,549

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。